

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	石油販売業（ドラム缶による灯油の貯蔵）
区画内面積	120 m ²
さく等の構造	高さ1.0mの鉄骨柱を等間隔で設け, チェーンを張る。
地盤面の状況	地盤面を周囲より10cm高くし, コンクリート舗装
架台の構造	
消火設備	第5種粉末 ABC10型2本
工事請負者名 住所氏名	〇〇市（〇〇町）〇町目〇番〇号 〇〇設備株式会社 塩釜太郎 電話 〇〇（×××）-〇〇〇〇

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

〔屋外貯蔵所構造設備明細書記入要領〕

- 1 「事業の概要」欄は、事業の内容について具体的に記入する。例えば「灯油の販売を行うため貯蔵する」等と記入する。
- 2 「区画内面積」欄は、さく等による区画内の面積を記入する。
- 3 「さく等の構造」欄は、例えば「高さ0.5 mの鉄柱を1 m間隔で設け、その間を鎖で結ぶ」等と記入する。
- 4 「地盤面の状況」欄は、例えば「周囲の地盤より0.1 m高くし、さく内四周に排水溝を設ける。」等と記入する。
- 5 「架台の構造」欄は、架台の材質、設置台数を記入する。
- 6 「消火設備」欄は、適応する消火設備を、例えば「第5種（粉末ABC消火器3.5 kg）×5本」等と記入する。
- 7 「工事請負業者住所氏名」欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入する。